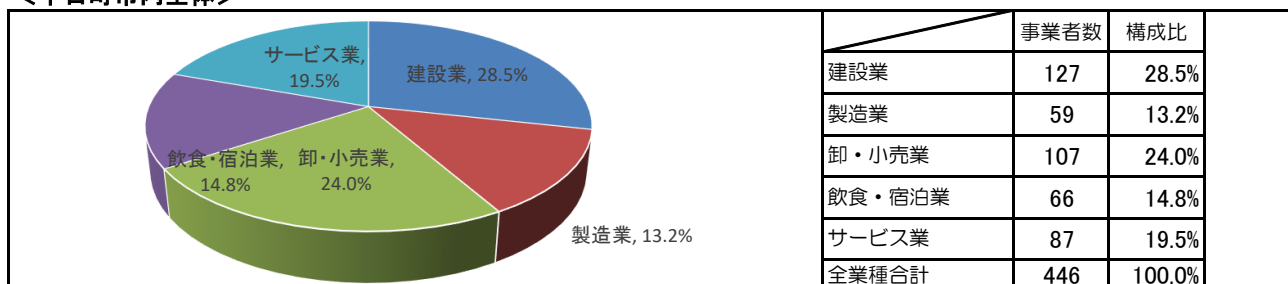


十日町市地域 企業景況調査 第2四半期報告書 (R2.7.1~R2.9.30) 松代町地区

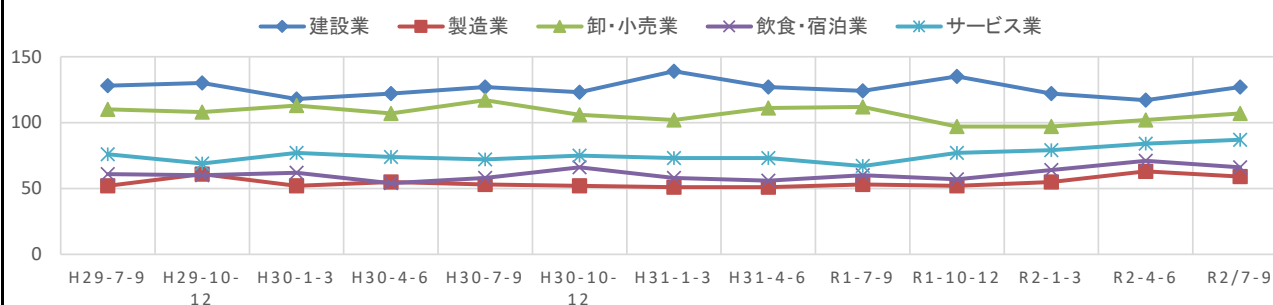
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>

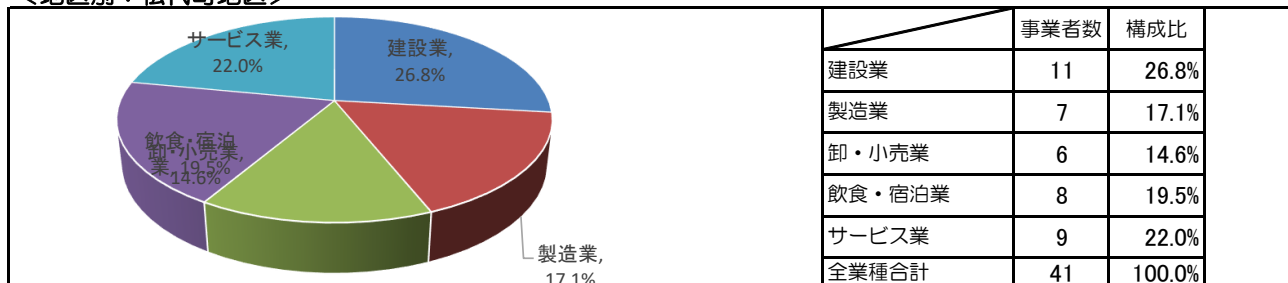


業種別調査事業所数の推移(市内全体)

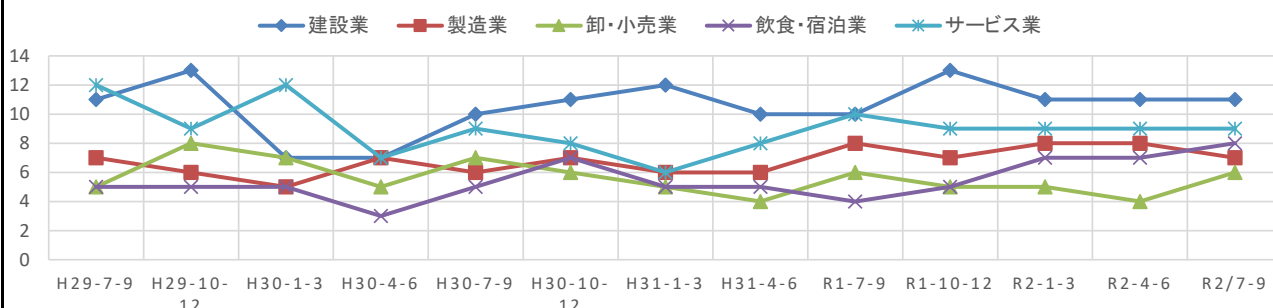


<コメント> 今年度より、十日町商工会議所と十日町市内5商工会地区のデータを統合しており、多くのサンプル数を集計することでより正確な調査結果が得られるものとなっている。回答事業所数も前回調査時よりも10事業所増えており、今後もできるだけ増やしてゆきたい。また、業種別構成割合もバラツキが少なくなってきた。

<地区別：松代町地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



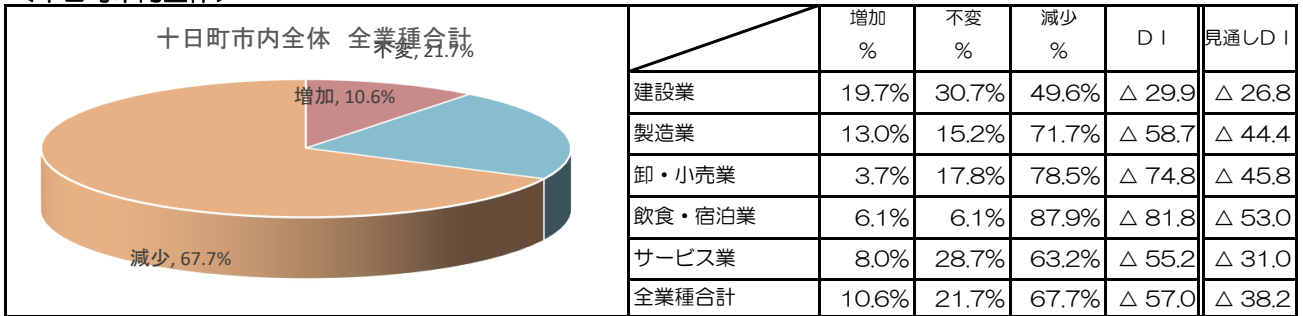
<コメント> 今年度の調査は、前回より2社増えたが松代地区では3割の事業所であり、調査事業所の6割の事業所から回答を得ることができ大枠では前回と同様であった。また、業種別構成割合もバラツキが少ないが、地域状況を反映して建設業が一番多い構成となっている。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

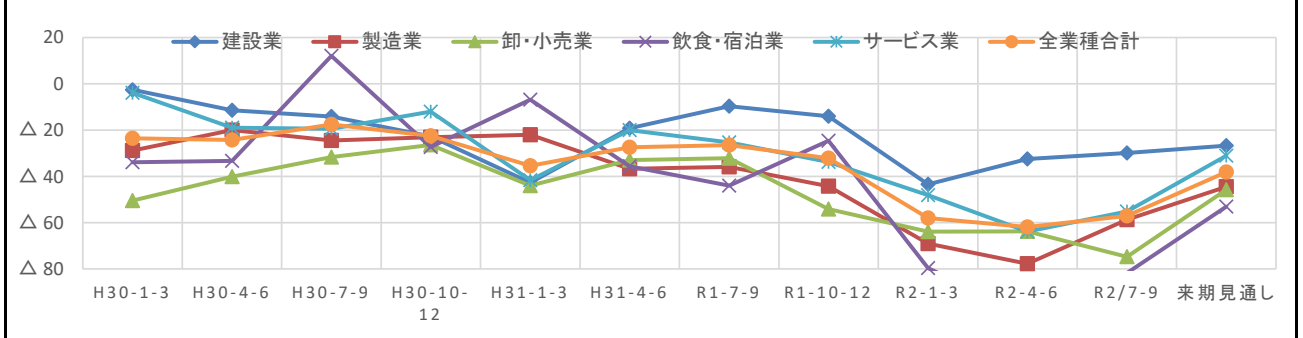
1. 売上について

- ・7月～9月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

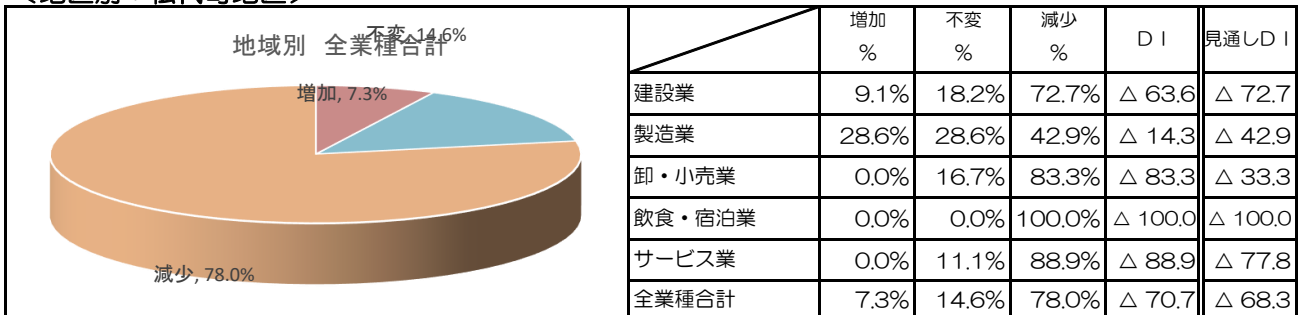


業種別売上の推移(市内全体)

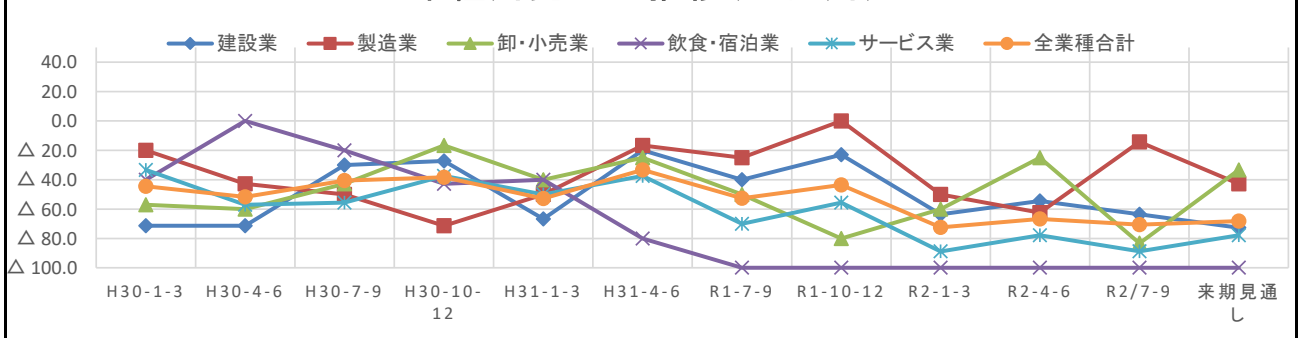


<コメント> 十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△57.1ポイントで、前回調査時よりも4.8ポイント増加となっている。前期調査時は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく落ち込んでいたが、卸・小売業以外の業種で増加が示されており、更に来期見通しでは全ての業種で増加予測されている。今後もプレミアム商品券事業も予定されており、予測通りの結果が出ることを期待したい。

<地区別：松代町地区>



業種別売上の推移(地区別)

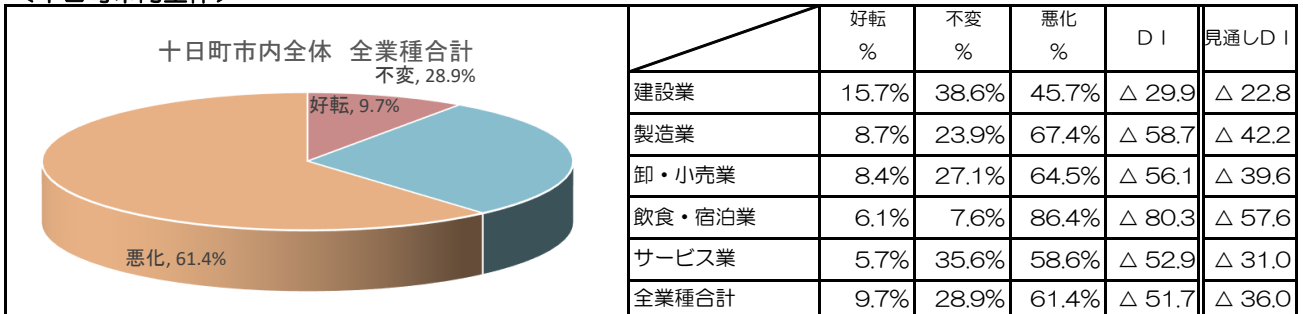


<コメント> 松代地区の今期の売上状況は、全業種DI値で△70.7ポイントで、前回調査時よりも4ポイント減少となっている。前期調査時は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく落ち込んでいたが、製造業以外の業種で下げ止まりの状況が示されており、更に来期見通しでは卸・小売業は回復を予想しているが、外全ての業種で停滞が予測されている。今後も国などの補助事業も予定されているが、厳しい状況で今後の回復が見通しがたかない。

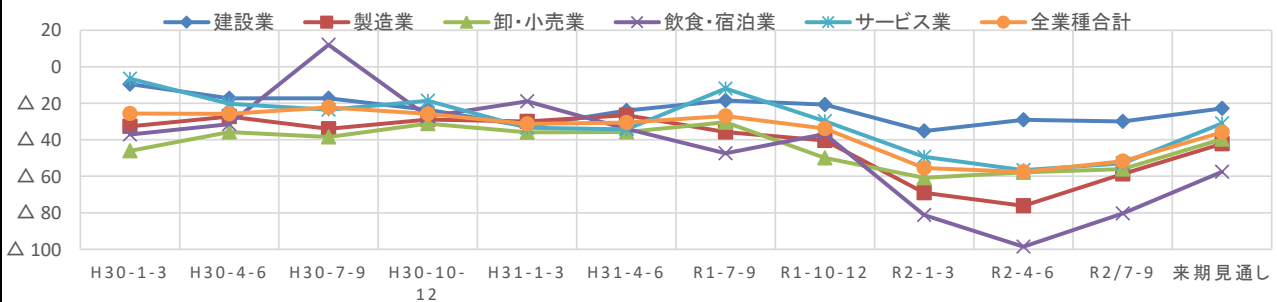
2. 採算について

- ・7月～9月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

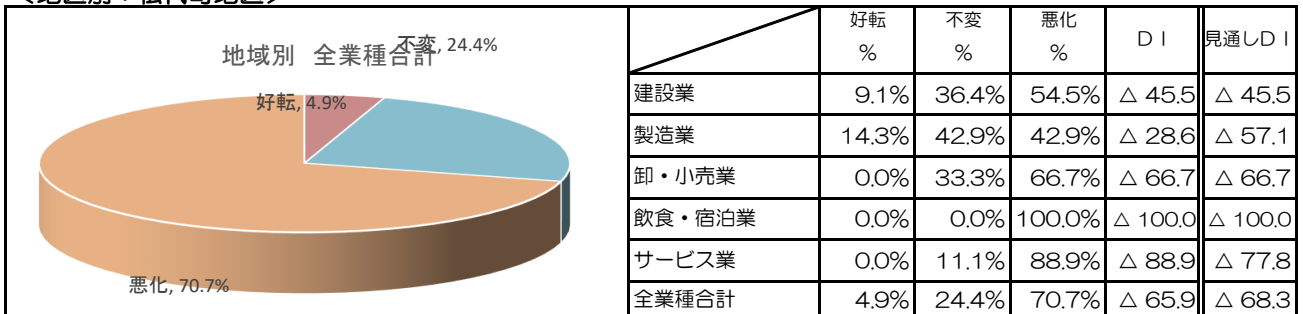


業種別採算の推移(市内全体)

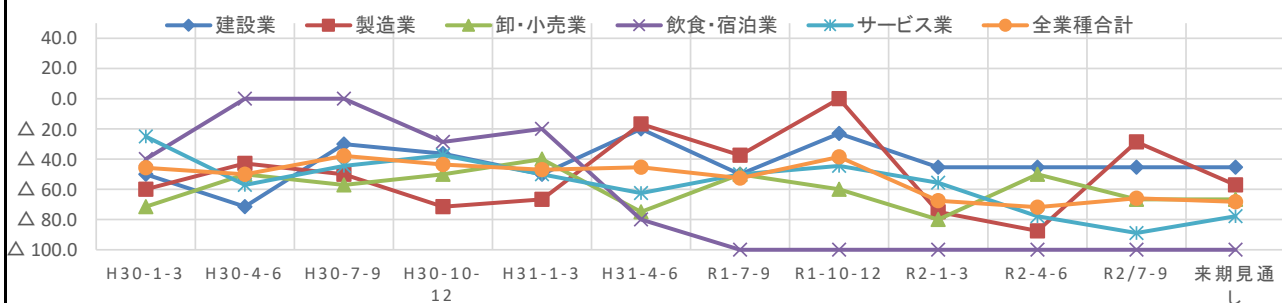


<コメント> 十日町市内全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△51.4ポイントで、前回調査時よりも6.2ポイント好転している。採算状況は売上状況に比例する傾向にあることから、推移波形も売上状況に類似している。売上状況では唯一卸・小売業にて前期比減少であったが、採算業況では卸・小売業も前期より1.7ポイント好転している。売上状況同様、来期見通しの予測どおりとなるよう期待したい。

<地区別：松代町地区>



業種別採算の推移(地区別)

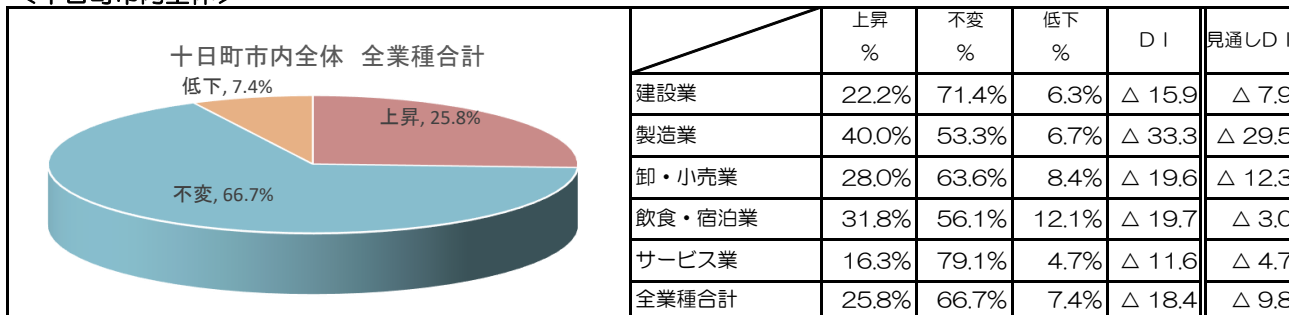


<コメント> 松代地区の今期の採算状況は、全業種DI値で△65.9ポイントで、前回調査時よりも5.9ポイント好転している。採算状況は売上状況に比例する傾向にあることから、推移波形も売上状況に類似している。売上状況では唯一卸・小売業にて前期比増加であったが、採算業況も卸・小売業は前期より20.8ポイント好転している。来期見通しは微減の予測となっており今後大きな落ち込みならないことを期待したい。

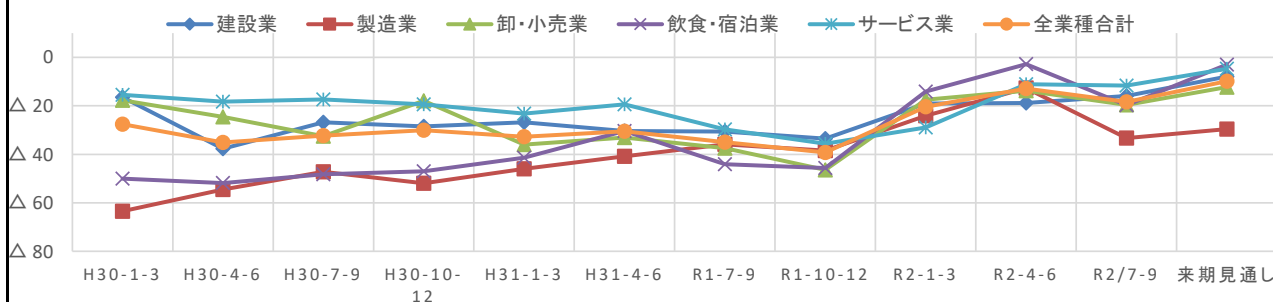
3. 仕入単価について

- ・7月～9月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

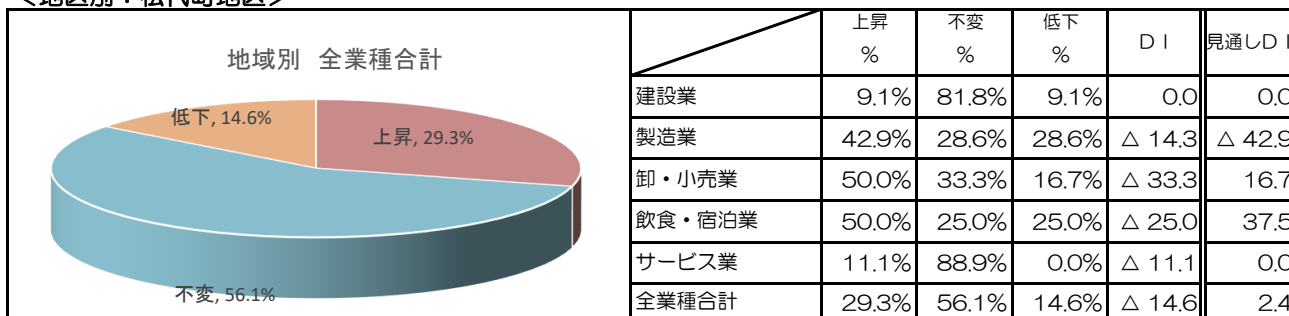


業種別仕入単価の推移(市内全体)

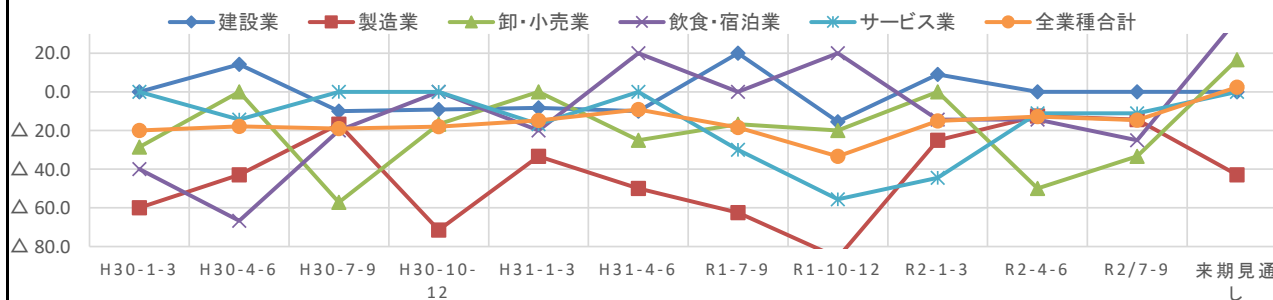


<コメント> 十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△18.3ポイントで、前回調査時よりも5.4ポイント上昇している。製造業と飲食・宿泊業にて単価上昇が見られ、前回調査時の来期予測に反していたことがわかる。ただし、来期予測では全ての業種で今期よりも低下することが予測されており、予測どおりの結果となるよう期待したい。

<地区別：松代町地区>



業種別仕入単価の推移(地区別)

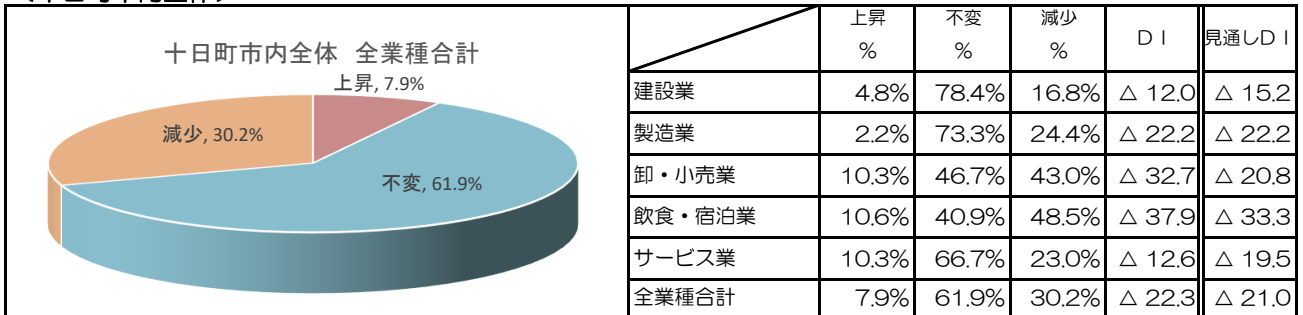


<コメント> 松代地区の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△14.6ポイントで、前回調査時よりも1.8ポイント下降している。卸・小売業にて単価上昇が見られ、前回調査時の来期予測通りであったことがわかる。ただし、来期予測では製造業以外の全ての業種で今期よりも上昇することが予測されており、予測どおりの結果であることを期待したい。

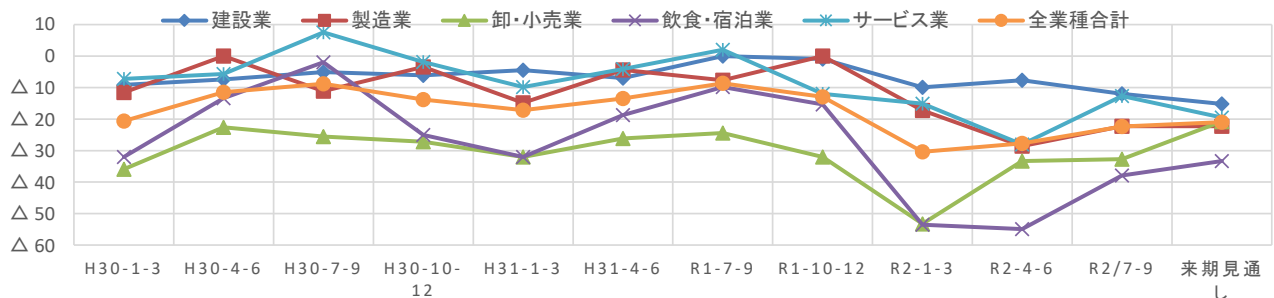
4. 販売（客）単価について

- ・7月～9月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

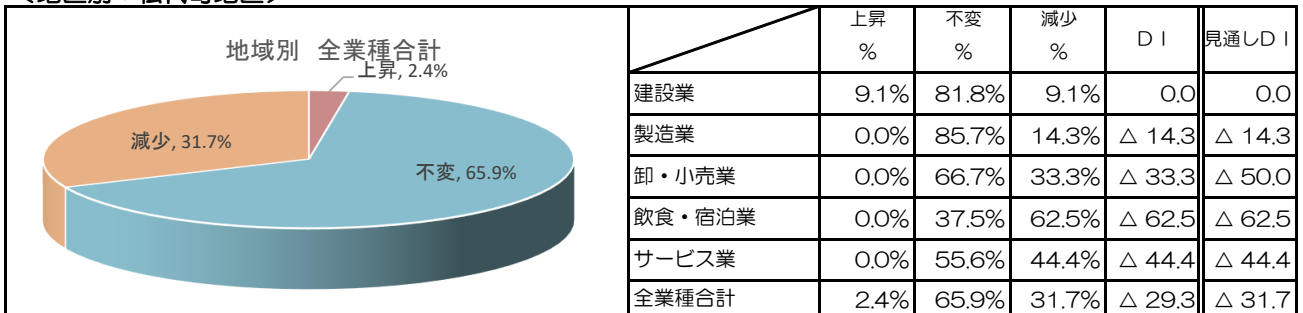


業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

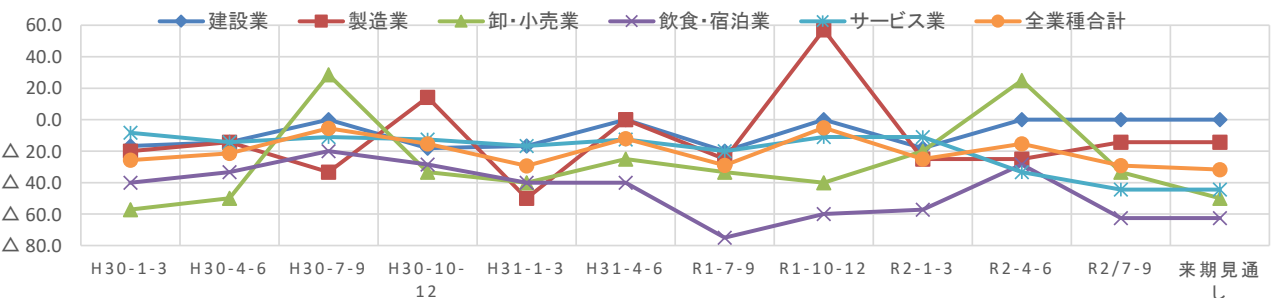


<コメント> 十日町市内全体の今期の販売（客）単価状況は、全業種DI値で△22.0ポイントで、前回調査時よりも5.7ポイント上昇している。飲食・宿泊業とサービス業にて上昇が見られ、前期のコロナ感染症の影響から少しは脱していることと推測する。来期見通しにおいては、卸・小売業と飲食・宿泊業にて上昇予測があるものの、建設業とサービス業で減少予測があり全業種では今期同様と思われる。

<地区別：松代町地区>



業種別販売（客）単価の推移（地区別）

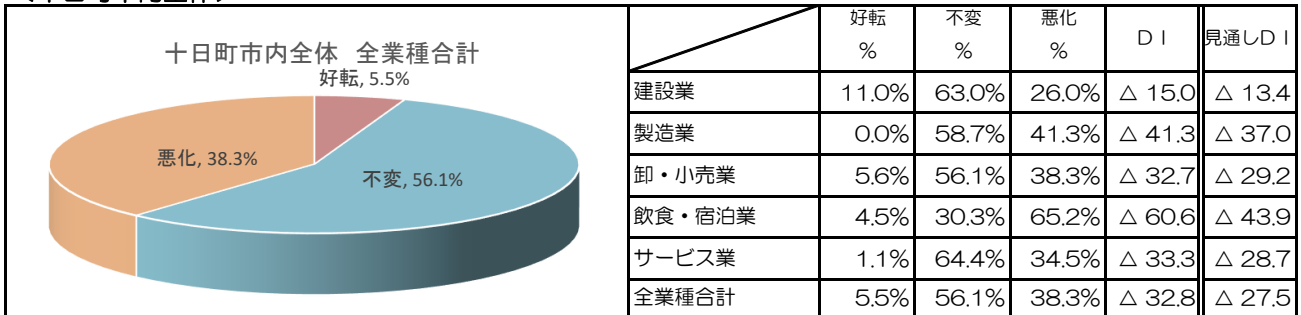


<コメント> 松代地区の今期の販売（客）単価状況は、全業種DI値で△29.3ポイントで、前回調査時よりも13.9ポイント下降している。全業種で下降又は横這い傾向で前期のコロナ感染症の影響から脱切れていないことが推測する。来期見通しにおいては、全業種で停滞傾向で今期同様と推測されている。

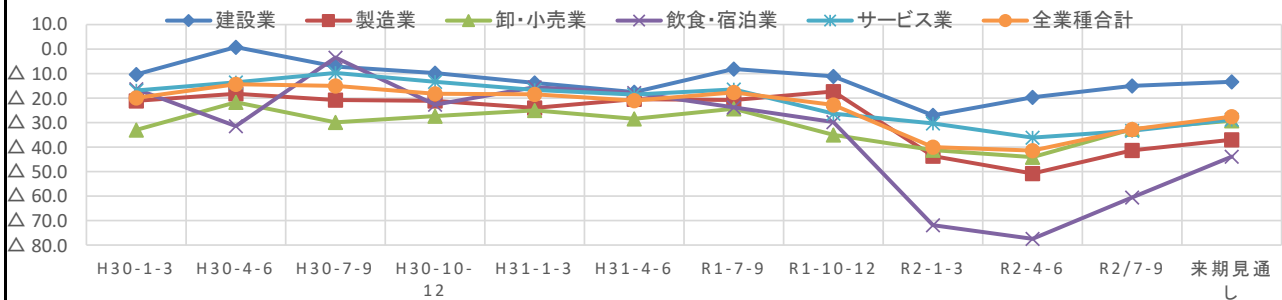
5. 資金繰りについて

- ・7月～9月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

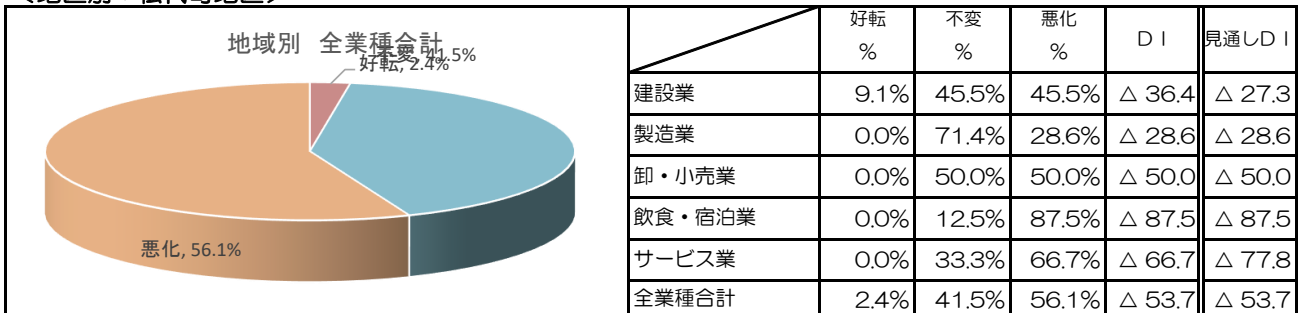


業種別資金繰りの推移(市内全体)

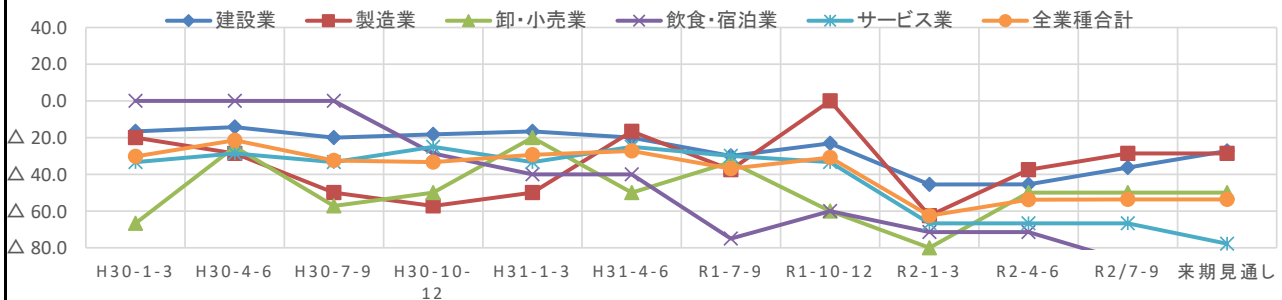


<コメント> 十日町市内全体の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△32.7ポイントで、前回調査時よりも8.7ポイント好転している。推移グラフの波形で分るとおり、全ての業種にて前回調査時よりも好転しており、さらに来期見通しも今期よりも好転するものと予測されている。前期、前々期の悪化状況から改善傾向にあるものの、年末資金がショートしないよう事業所ごとの内容を把握したい。

<地区別：松代町地区>



業種別資金繰りの推移(地区別)

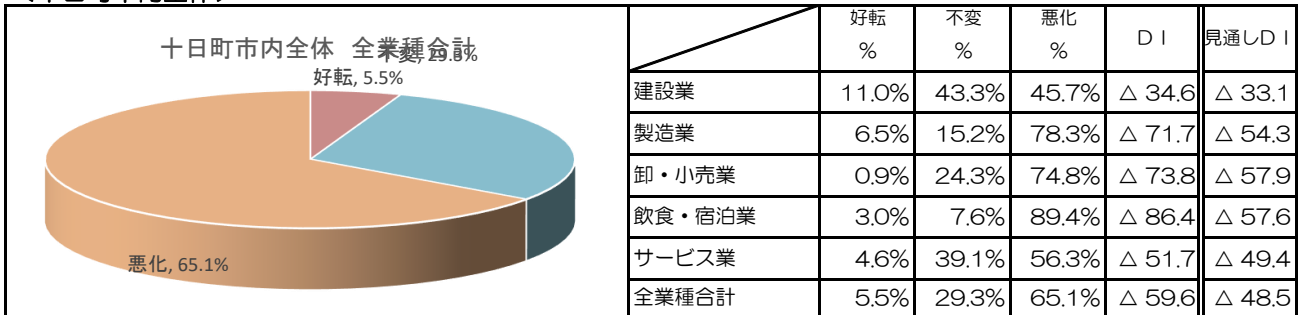


<コメント> 松代地区の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△5.7ポイントで、前回調査時よりも0.1ポイント好転している。推移グラフの波形で分るとおり、飲食・宿泊業以外の全ての業種にて前回調査時よりもほんの少しであるが好転している。来期見通しは今期同様に横這いを予測されている。前期、前々期の悪化状況から改善傾向にあるものの、今後の状況に注視したい。

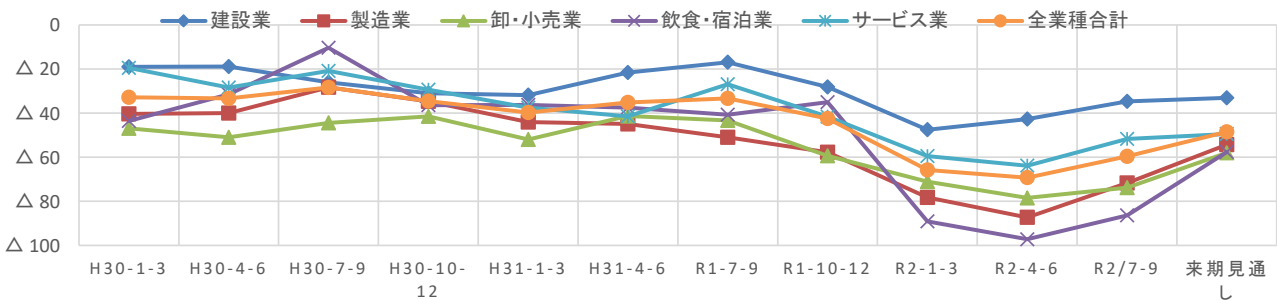
6. 景況判断について

- ・7月～9月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

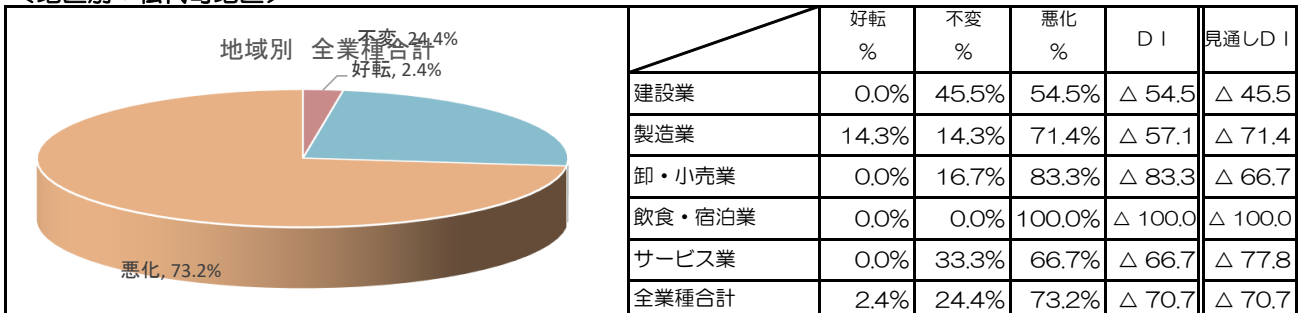


業種別景況判断の推移(市内全体)

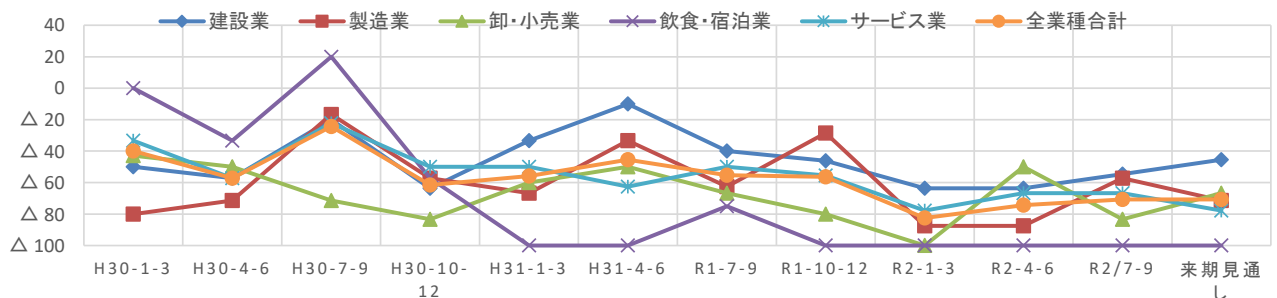


<コメント> 十日町市内全体の今期の景況判断は、全業種DI値で△59.7ポイントで、前回調査時よりも9.6ポイント好転となっている。推移グラフで分かるとおり、全業種で好転傾向にあるものの、3分の2の事業所で悪化回答されている。来期見通しでは、全業種にて今期よりも好転するものと予測されており、予測どおりの結果が出ることに期待したい。

<地区別：松代町地区>



業種別景況判断の推移(地区別)

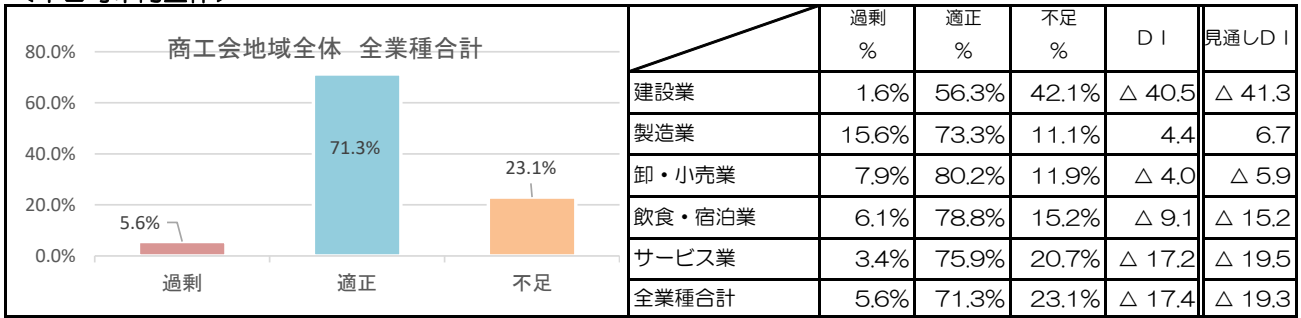


<コメント> 松代地区の今期の景況判断は、全業種DI値で△70.7ポイントで、前回調査時よりも3.7ポイント好転となっている。推移グラフで分かるとおり、卸・小売業以外の全業種で好転傾向にあるものの、来期見通しでは、全業種にて今期よりも好転又は下降するものと予測されており、今後の状況がわからない結果であることが予想される。

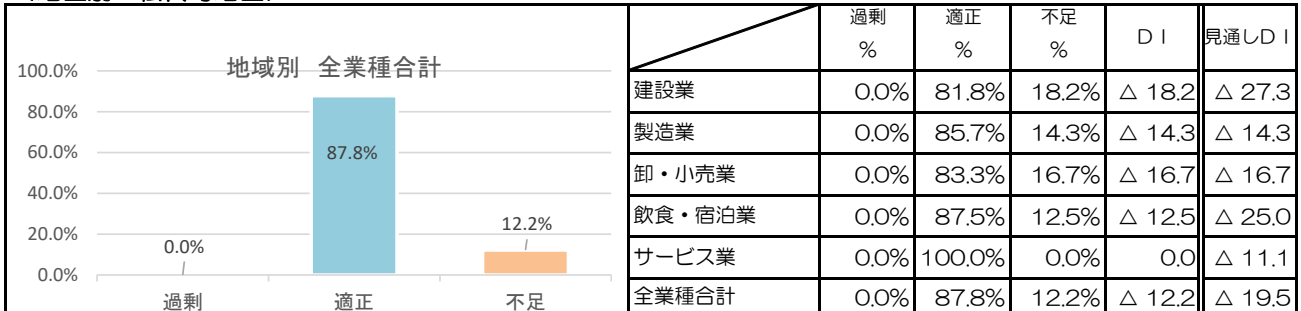
7. 従業員数について

・7月～9月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



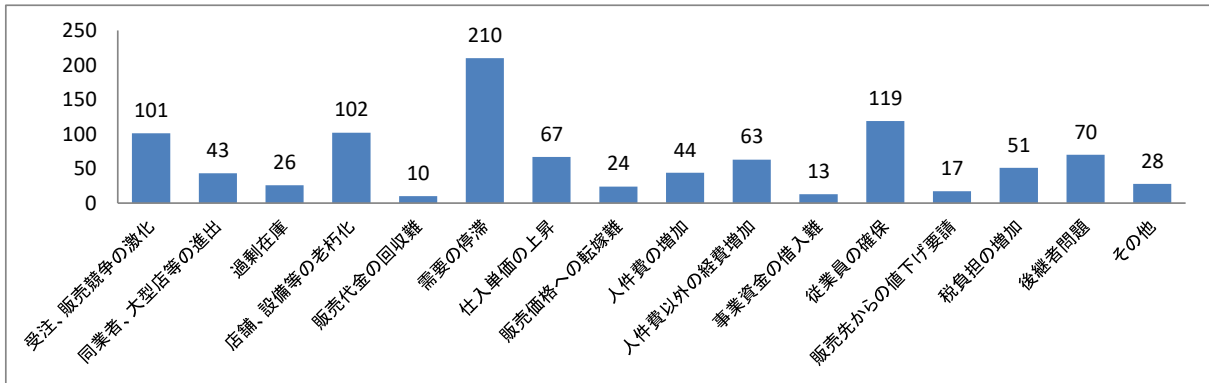
<地区別：松代町地区>



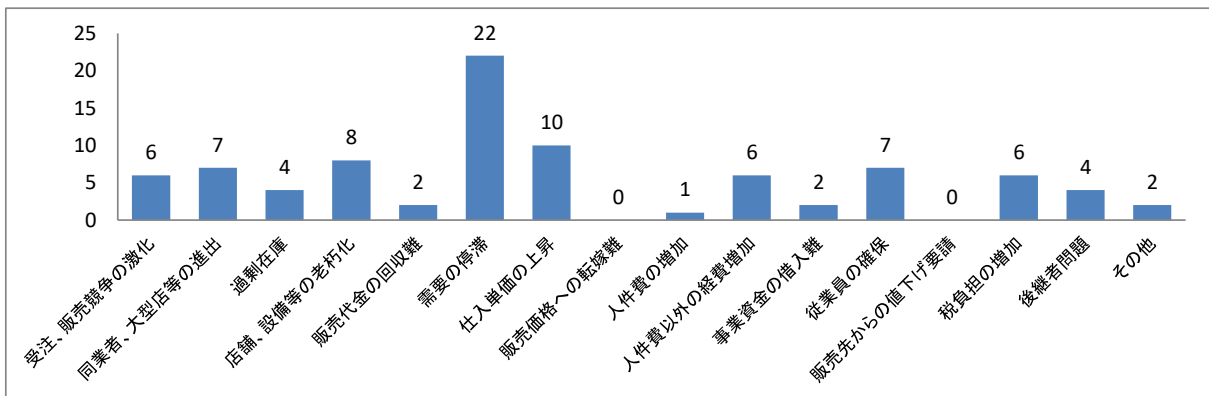
<コメント> 今期の従業員数（雇用動向）は、市内全体で5.6%の過剰と23.1%の不足となっている。前回調査時よりも過剰が2.6%減り、不足が2.9%増加している。松代地区の状況は、過剰はなく、不足は12.2%となっており、前回調査時よりも過剰が2.6%減り、不足が3.2%減少しており全体的に適正化していることがわかる。今後は不足傾向を予測している。

8. 経営上の問題点（上位3つ）：7月～9月

十日町市内全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<コメント> 今回調査での経営上の問題点は、1位が「需要の停滞」2位が「従業員の確保」3位が「店舗、設備の老朽化」であった。4位となっている「受注、販売競争の激化」も3位と1ポイント差であり、この4項目が問題視されている。松代地区の経営上の問題点は、1位が「需要の停滞」2位が「仕入単価の上昇」3位が「店舗、設備の老朽化」であった。4位となっている「同業者、大型店等の進出」「従業員の確保」も3位と1ポイント差であった。

9. 地区の景況概要

・7月～9月時点での全体概況は

<p>【建設業】 今回の調査で松代地域内において建設業の全体概況としては、「売上DI△63.6」及び「採算DI△45.5」とも微増ではあるが下降しており、今後の見通しも更に停滞すると予想しているが「売上DI△72.7」及び「採算DI0」と夏に向かって不調予想で原状回復が期待されない。経営上の問題は、1位が「従業員の確保」2位が「需要の停滞」3位が「受注、販売競争の激化」であった。4位となっているも3位と1ポイント差であった。この業種においては仕事の割合より人が少ないことが今後の課題と予想されます。</p>
<p>【製造業】 今回の調査で松代地域内において製造業の全体概況としては、「売上DI△14.3」及び「採算DI△28.6」とも苦しい状況であり、今後の見通しは更に厳しい状況を予測しており「景況感DI△71.4」と依然不調を予測している。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位が「店舗・設備の老朽化」3位が「受注販売競争の激化」と「仕入単価の上昇」の2項目が同列の結果となった。この業種においては仕入単価が収益を左右することが推測されます。</p>
<p>【卸・小売業】 今回の調査で松代地域内において卸・小売業の全体概況としては、「売上DI△83.3」「採算DI△66.7」は上昇傾向であるが「仕入単価DI△33.3」は下降傾向である。今後の見通しも「売上DI△83.3」「採算DI△66.7」及び「仕入単価DI△16.7」は上昇傾向で悪い中でも改善傾向するとを予想される状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」で他同列の結果となった。この業種においても目覚ましい改善が見込まれず、今後の動向が心配されます。</p>
<p>【飲食・宿泊業】 今回の調査で松代地域内において飲食・宿泊業の全体概況としては、「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」「仕入単価DI△25.0」及び「資金繰りDI△87.5」はほとんどの項目で最悪の下降傾向であり、更に今後の見通しにおいても「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」及び「資金繰りDI△87.5」と同様に悪化から改善しないと予測しております。経営上の問題は、1位が「仕入単価の上昇」2位が「需要の停滞」3位が「過剰在庫」が同列で等3項目が同列である結果となった。この業種においては市場が縮小していることが推測され、今後の課題である。</p>
<p>【サービス業】 今回の調査で松代地域内においてサービス業の全体概況としては、「売上DI△88.9」「採算DI△88.9」「資金繰りDI△66.7」及び「景況感DI△66.7」と最悪に近い状況であり、「仕入単価DI△11.1」は横這い傾向でとで少しではありますが改善傾向を示しました。また、今後の見通しにおいても「売上DI△77.8」と「資金繰りDI△77.8」「景況感DI△77.8」と低迷傾向予測している状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位「税負担の増加」の結果となった。この業種においても市場が縮小していることが推測され今後の課題です。</p>